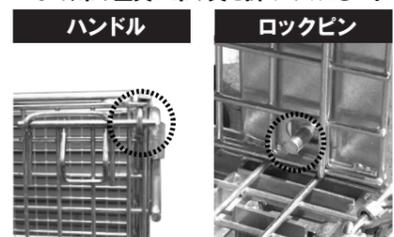


吊り上げ手順

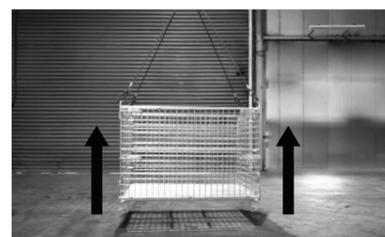
①ハンドルがロックしていること、およびロックピンがプレート穴に入っていることを確認して、吊り金具に吊り具を掛けてください。



②吊り金具が鉛直方向にスライドされていることを確認しながらゆっくり地切りしてください。



③その後ゆっくりと製品を吊り上げてください。



折りたたむ時の注意点

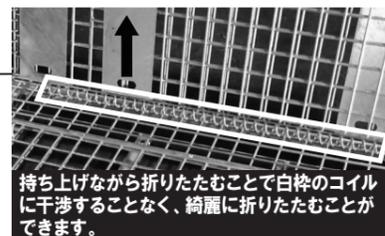
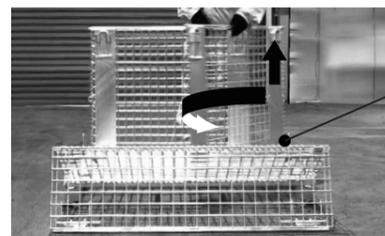
下記の点に注意していただきますと、スムーズに折りたたんで保管することができます。

<側面パネルを折りたたむ時>

●正面に向かって左側から折りたたんでください。



●側面パネルを持ち上げながらコイルを避けて折りたたんでください。



<ゲートパネルを折りたたむ時>

●ゲートパネルのハンドル取手(計4箇所)が右図の図1のように下がっているか確認してください。

※図2のような状態であれば図1のように直してください。



●ゲートパネルは、右図の図3のようにベースフレーム間に収まるように折りたたんでください。

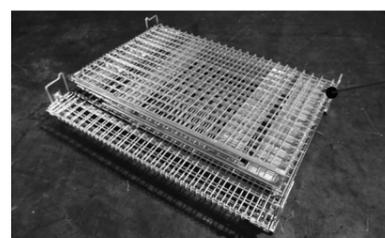
※図4のような状態であれば図3のように直してください。



<側面・背面パネルを一緒に折りたたむ時>

●側面のプレートとロックピンが干渉しないように折りたたんでください。

※干渉する場合は、側面パネルを内側にずらして調整してください。



- 禁止事項**
- 2点吊り(4点吊り厳守)
 - ワイヤー等の吊り角度60°を超えての使用
 - 上部吊り金具以外での吊り上げ
 - 偏荷重での使用
 - 組み立て時、段積み状態での移動
 - 折りたたみ時、10段を超えての積み重ね
 - 段積み時、吊り上げ時のゲート開放

こちらの製品の使用手順は動画でもご紹介しています。



製造元: 株式会社 **テイモ**

〒538-0043 大阪市鶴見区今津南3丁目4番10号
TEL 06-6961-5171(代) FAX 06-6961-5170

東京営業所 〒111-0056 東京都台東区小島2丁目14番5号
毛利ビル605号
TEL 03-5687-7020(代) FAX 03-5687-7021

中部営業所 〒486-0824 愛知県春日井市割塚町58
広島営業所 〒733-0002 広島県広島市西区楠木町2丁目5番18号

お問合せTEL 06-6961-5171

※本製品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

TEIMO



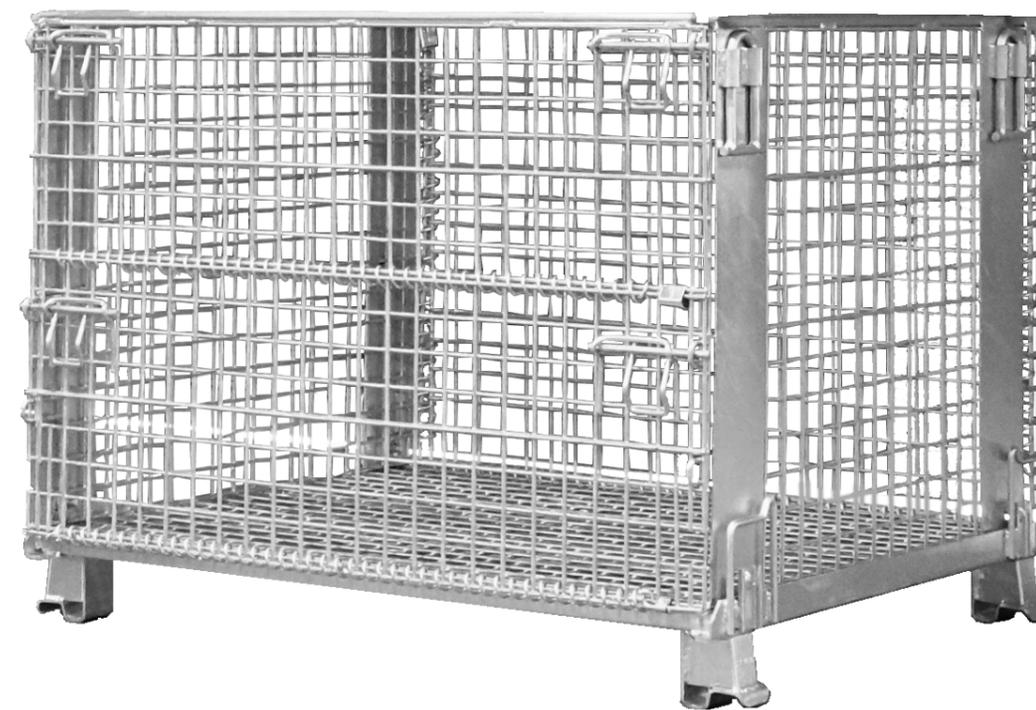
吊りパレット (柱なしタイプ)

1012MHPX 取扱説明書

このたびは「吊りパレット(柱なしタイプ)」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本製品のご使用前には必ず取扱説明書をお読みになり、注意事項を遵守し正しくお使いください。

また、お読みになった後は大切に保管し、必要な時にお読みください。この製品を第三者に貸し出す・譲渡する時はこの取扱説明書も合わせてお渡してください。



株式会社 テイモ



警告

荷物の落下・転倒などによるケガや荷物の破損等の恐れがありますので、事故防止のため下記の内容を厳守してください。

<荷物の積載>

- 吊りパレットの最大積載質量・段積み数を厳守してください。
- 内寸 756 mmの高さ以上に内容物を入れしないでください。
- 均等に積載し、荷物の重心が吊りパレットの中央にくるように使用してください。
- 重量の偏りのある荷物は載せないでください。
- 段積み時・吊り上げ時は、ゲートパネル上下を全て閉じてください。
- 段積み時にはしご掛けやよじ登らないでください。
- 段積み時は、軟弱地面・傾斜・段差がない所で使用してください。
- 人や動物を載せないでください。

<フォークリフト使用時>

- フォークリフトで作業をする場合、フォークのツメは吊りパレットの奥行より長くなるように差し込んでください。
- 吊りパレットを格納・積み込みする際にフォークリフトで押し込むと脚(レグ)が破損する恐れがあります。
- 折りたたみ段積み時、4段目より下段にフォークを差し込む際フォーククリアランスが確認しづらいです。十分に確認しながら作業してください。

<吊り上げ時>

- 人の上を通過させないでください。
- 地切り直後(荷を吊り上げて地上から離れた時)は、必ずクレーンを一旦停止して安全確認をしてください。
- 吊り金具に適合した吊り具を使用してください。
- 衝撃荷重がかかるような、吊り方はしないでください。
- 玉掛け作業および荷の運搬作業は、必ず有資格者、もしくは特別教育修了者が行ってください。

<その他>

- 脚部や溶接部が破損している吊りパレットを使用しないでください。
- 破損部分を針金やヒモで代用して使用しないでください。
- 製品の点検項目に当てはまる吊りパレットは使用しないでください。
- お客様自身が修理・改造した場合、保証対象外となります。予めご了承ください。

使用上のご注意

- 使用する前は必ず点検を行ってください。
- 平坦な場所で吊り上げ作業をしてください。
- 吊り上げ時は手や足の挟み込みに注意してください。
- 取り扱い際は安全のため軍手等を着用の上使用してください。
- 酸・アルカリ溶液など化学的影響のある環境で使用しないでください。
- 使用時は常温環境で使用してください。
- 使用しない時は、湿気の少ない場所に保管してください。
- 折りたたみ段積み後、必ず下段の段積みブラケットに上段の吊りパレット全ての脚(レグ)が掛かっているか確認してください。

製品の点検項目

- | | |
|---------------|---------------|
| ①脚の外れはないか | ⑤脱落はないか |
| ②フレームの曲がりはないか | ⑥傷・ヒビが入っていないか |
| ③パネルの変形はないか | ⑦腐食・破損はないか |
| ④部品の変形はないか | |

【お願い】弊社製吊りパレットをご愛顧いただき御礼申し上げます。上記の項目に対し一つでも該当する場合は、品質を保證することが出来ません。この状態で取り扱いを継続されますと、人が死亡または重傷を負ったり、物的損害を招く可能性が想定されます。ご不便をおかけしますが、弊社までご連絡お願い致します。

重要なお知らせ

- この取扱説明書に記載の指示事項に反したお取り扱い、分解・改造や天災などによって生じた故障についての補償はできません。
- 取付作業、お取り扱いにあたり、通常払うべき注意または用心を怠って生じた損害ならびに傷害に対しては、いかなる責任も負いかねます。
- 商品改良のため、予告なく仕様を変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。
- 修理ならびにお取り扱い、お手入れに関するご不明な点はお買い上げの販売店か弊社にご相談ください。

製品仕様と各部の名称

Aハンドル(計4箇所)



B吊り金具(計4箇所)



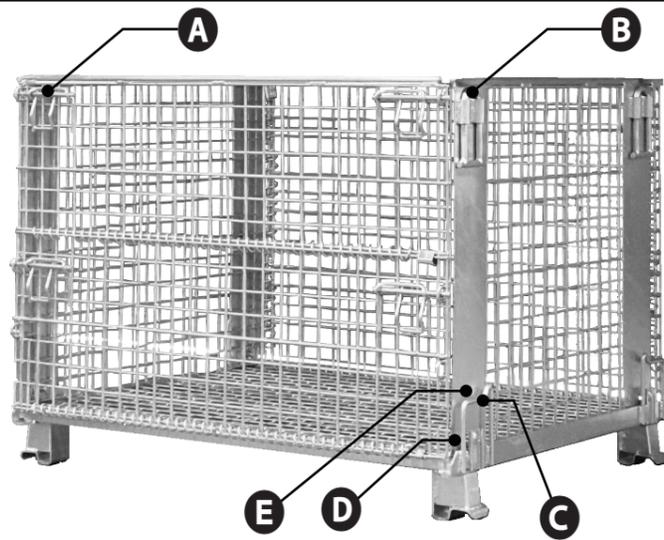
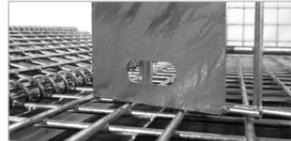
C段積みブラケット(計4箇所)



Dロックピン(計4箇所)



Eプレート穴(計4箇所)



本体材質：スチール製、表面処理：溶融亜鉛メッキ

型式	線径(mm)	金網ピッチ(mm)	呼称寸法(mm)			内寸法(mm)※1			自重(kg)	最大積載質量(kg)	吊り上げ時最大積載質量(kg)	段積み数(段)※2	フォーククリアランス(mm)		扉
			奥行(D)	間口(W)	全高(H)	奥行(D)	間口(W)	高さ(H)					奥行(D)	間口(W)	
1012MHPX	6.0	50×50	1,000	1,200	906	948	1,145	756	92	1,500	1,000(自重含む)	4	750	1,060	全開

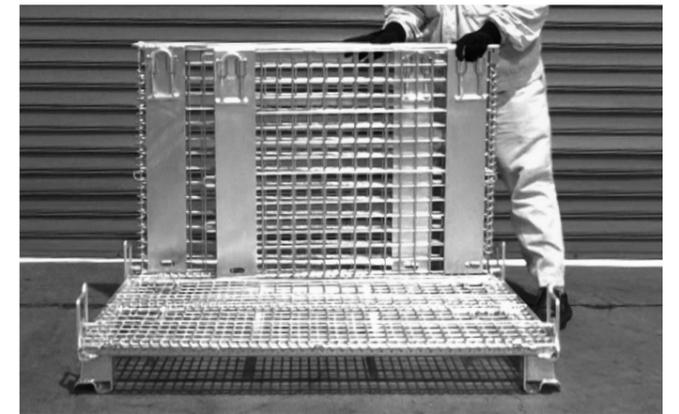
※1 ベースのロックピンは突起していますので、ロックピン部分の内寸法は下記の内寸法より小さくなります。
※2 折りたたみ時の段積み数は10段まで

組立手順

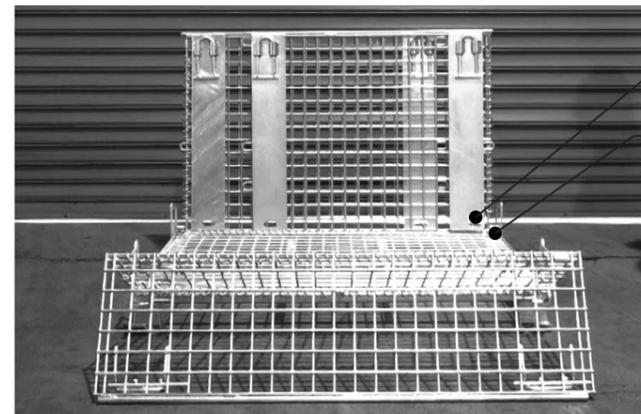
①製品を平らな場所に置いてください。



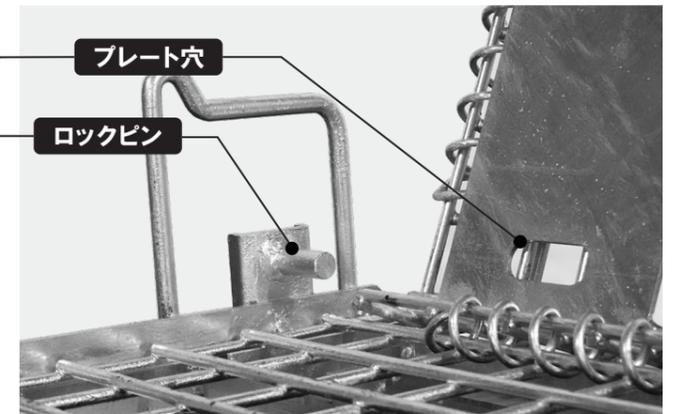
②側面パネルと背面パネルを一緒に起こしてください。



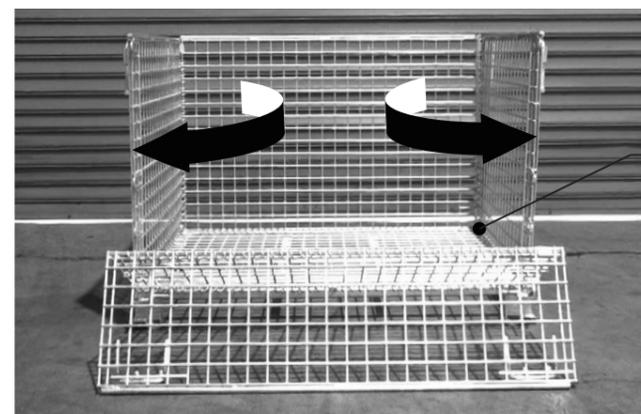
③ゲートパネルを広げてください。



④プレート穴・ロックピンの位置を確認してください(計4箇所)。



⑤側面パネルを広げ、プレート穴にロックピンを差し込んでください(計4箇所)。



⑥ゲートパネルを起こし、側面フックとハンドルでロックしてください(計4箇所)。これで組立完了です。



図のようにプレート穴にロックピンを差し込んでください(計4箇所)。